

サイクル理論とは！？

サイクル理論とは、レイモンド A.メリマンに提唱した理論です。

日本では、松下 誠が有名ですね！

相場というサイクルは、底→天井→底で1サイクルとします。

相場では、**一定の間隔で繰り返し起こる現象です。**

天井、底の時間帯を把握する手法です。

◆サイクルの種類

4H サイクル(4時間足)

メジャーサイクル(日足)

プライマリーサイクル(週足)

中期サイクル

長期サイクル

など、あります。

◆1サイクルの周期

4H サイクル 60~80本前後(底→天井→底)

メジャーサイクル 35~45本前後(底→天井→底)

プライマリーサイクル 24~35本前後(底→天井→底)

上記が、底の時間帯になります。

底の時間帯に入れば、底を疑いながら、相場を見ていきます。



4H チャート

安値を1本目として、ローソク足を数えていきます。

底→天井→底(○→ ↓ →○)で1サイクルです。

この4H サイクルは、62本で1サイクルを形成しています。

なので、60本~80本前後でセオリー通りですね。

必ず、4H サイクルだと60～80本前後に収まるのか？

必ずは収まりません！

収まる確率が約80%と、レイモンド A.メリマンは提唱しています。

なので、60本未満、80本以上で構成されるサイクルが発生する確率は約20%ということになる。

かなり優位性はありませんか！？？

80%も再現されるなら、トレードの組み立てにかなり役立ちますよね！

天井、底の時間帯を把握できるので、多くの投資家を出し抜けますね！

私自身使っている手法なので、サイクル理論はオススメです。